

令和4年度 企画展示・イベント予定

企画・展示	会期等	会場	概要
【終了しました】 令和4年度ミニ企画①「大画像で発見！一枚の写真から」	令和4年4月27日(水曜日)～6月26日(日曜日)	文京ふるさと歴史館	館所蔵写真の1枚を、現物および大パネルで展示するミニ企画です。 拡大展示することで、何が見えてくるでしょうか。解説を交え展示します。
【終了しました】 森鴎外没後100年記念事業「読み継がれる鴎外」シンポジウム(外部リンク)	令和4年7月3日(日曜日)午後2時～4時30分まで 申込締切:6月10日(金曜日)	東京大学伊藤謝恩ホール(文京区本郷7-3-1)またはZoomによる配信(会場50人・配信400人 抽選) ※会場へのお問い合わせはご遠慮ください。 ※配信の場合はインターネット接続環境及びZoom(オンライン配信視聴ツール)が必要です。	今なお読み継がれる鴎外の魅力について小説家・詩人・研究者の方々が語ります。 [問合せ] ・月曜日～金曜日(午前10時～午後5時)→シンポジウム事務局 電話03-3831-2708 ・土日祝日(午前8時30分～午後5時15分)→文京ふるさと歴史館 電話03-3818-7221
【終了しました】 令和4年度ミニ企画②「昭和の夏休み」	令和4年6月29日(水曜日)～9月25日(日曜日)	文京ふるさと歴史館	夏休みというと、プール、虫取り、海、お祭り、花火大会、キャンプなど、楽しいことが思い浮かびます。一方、夏休みの終わりに、宿題で苦労した思い出のある方も多いと思います。 今回のミニ企画では、歴史館で所蔵する夏休みの宿題をご紹介します。
【終了しました】 令和4年度 小・中学生のための歴史教室「パンタを探せ！一展示室をスミからスミまで探検しよう」	令和4年7月16日(土曜日)～8月31日(水曜日)	文京ふるさと歴史館	歴史館の展示室をスミからスミまで探検して、クイズに挑戦しよう。 答えのヒントは、パンタのパネルにあるよ。 参加した人には、歴史館のオリジナルグッズをプレゼントするよ。
【終了しました】 令和4年度ミニ企画③「樋口一葉、奇蹟の舞台～丸山福山町四番地～」	令和4年9月28日(水曜日)～12月25日(日曜日)	文京ふるさと歴史館	生誕150年を迎えた文京区ゆかりの作家樋口一葉(1872-1896)を取り上げ、一葉終焉の地である旧本郷区丸山福山町四番地(現、文京区西片一)を紹介します。
【終了しました】 令和4年度特別展「小石川植物園異聞―白山御殿跡いま・むかし―」	令和4年10月29日(土曜日)～12月11日(日曜日)	文京ふるさと歴史館	国指定名勝および史跡10周年を迎えた東京大学大学院理学系研究科附属植物園(通称、小石川植物園)の歴史や文化について、発掘資料調査や絵画、古写真など、様々な資料で紹介いたします。
【終了しました】 令和4年度ミニ企画④「一高生の日記 杉田直樹と仲間たち」	令和5年1月5日(木曜日)～3月26日(日曜日)	文京ふるさと歴史館	東京帝国大学、名古屋帝国大学などで教鞭を取った杉田直樹(1887-1949)は、本郷区西片町(現:西片一)に育った精神病学者です。 明治39年7月から明治40年3月までが記録された杉田直樹の日記と関連資料から、当時の一高生の様子を紹介します。
【終了しました】 令和4年度 文の京ゆかりの文化人顕彰・歴史講演会「一葉作品にみる明治の出版と挿絵」	令和5年1月22日(日)	文京区民センター	生誕150年を迎える樋口一葉の創作について、明治時代の新聞・雑誌出版及び挿絵とのかかわりの観点から講演いただきます。
【終了しました】 令和4年度収蔵品展「杉田直樹と仲間たち 文三、潤一郎、茂吉」	令和5年2月11日(土曜日)～3月19日(日曜日)	文京ふるさと歴史館	区内西片に住んだ精神病学者杉田直樹(1887-1949)と仲間たちの交流を紹介します。 そのほか、江南、谷崎、茂吉のほか、倫理学者の和辻哲郎や推理小説家の小西井不木など、仲間たちの直筆資料も紹介します。 それぞれの文人たちの、全集にも掲載されていない、貴重な初公開資料も紹介します。